

「東春信用金庫 SDGs 宣言」に伴う新商品の取扱開始について

当金庫は、「SDGs（持続可能な開発目標）宣言」を機会に、SDGs 推進を明確にするために、本日より3つの「SDGs 推進商品」の取扱いを開始します。

《推進商品》

 個人賠償保険「とうしゅん “サイクルサポート”」

保険商品区分	預金者団体傷害保険（引受保険会社：三井住友海上火災保険(株)）
特徴	自転車事故等の個人賠償を補償することを主眼とした保険です。月々1,500円・2,000円の保険料で、個人賠償保険金額最大1億円の補償。ケガによる入院・通院・死亡も補償する当金庫オリジナル商品です。
導入目的及び経緯	近年、自転車の利用促進が社会的要請となる中、自転車の利用によって誤って他人にケガをさせてしまい、高額な賠償が発生する事案が増えています。こうした事態の備えとして、地域のお客様向けに、自転車事故等による日常生活賠償を補償する保険商品を推進することが、安心・安全な地域のまちづくりに寄与するものと考え販売に至りました。

 投資信託「グローバルSDGs 株式ファンド」

商品分類	・追加型投信 ・投資対象地域：国内外 ・投資対象資産：株式 (委託会社：三井住友DSアセットマネジメント(株))
特色および投資対象	①SDGsへの貢献が期待される国内外の企業の株式に投資します。 ②SDGsに先進的に取組む企業に対して投資をするファンドであり、現在の当金庫のファンドラインナップには、同類のものはありません。 ③実質的な運用は、資産運用の世界的な潮流である「ESG投資」の手法を活用します。

 SDGs 私募債「ちいきのミライ」

商品分類	寄付型私募債
特色	SDGs達成に向けて取組む取引先企業が発行体となって私募債を発行し、当金庫が総額引受人となります。発行体である企業は、SDGsの17のゴールを達成するための用途に用いられる物品または金銭を国内の法人・団体等へ寄付します。 当金庫としては、本商品を通じて取引先企業のSDGs推進を支援します。
寄付費用	私募債発行額の0.2%以上